

敦賀市 10 大ニュース決定

| | |
|----|---|
| 1 | 敦賀市立看護大学(平成26年4月開学)が設置認可 |
| 2 | 台風 18 号の影響で市内全域に「土砂災害に関する避難勧告」を発令。また、福井地方気象台が運用後初の「大雨特別警報」を発表 |
| 3 | 高木毅衆議院議員が国土交通副大臣に就任 |
| 4 | 博物館通り「テナントミックス」の3店舗がオープン。歴史的な街並みの整備を行う |
| 5 | 世界少年野球大会福井大会開催 |
| 6 | 敦賀まつり カーニバル大行進に東京ディズニーリゾートスペシャルパレードが登場 |
| 7 | 産業団地に(株)ナ・デックスプロダクツの研究施設「レーザR&Dセンター」、日本ゼオン新工場が完成 |
| 8 | 敦賀港の年間国際コンテナ貨物取扱量が3万 TEU に達し、過去最高を記録 |
| 9 | 敦賀気比高校が選抜高校野球大会で初のベスト4に進出 |
| 10 | 敦賀発電所2号機直下の破砕帯が、原子力規制委員会から「耐震設計上考慮する活断層」と評価されたが、事業者による追加調査の結果を受けて、評価の見直しの可否について有識者による議論を行うことが決定 |

謹賀新年



新年、明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えることと、心からお慶びを申し上げます。

さて、本市におきましては、一昨年の敦賀長浜間鉄道開通130周年、敦賀ウラジオストク定期航路開設110周年および欧亜国際連絡列車運行100周年を契機に、敦賀の鉄道と港の歴史遺産を活用したまちづくりを進めております。

このような中、昨年、市民主体の実行委員会により開催されました「つるが・鉄道と港フェスティバル」には、市内外から多くの来場者が訪れ、大盛況となりました。

また、敦賀港周辺におきましては「赤レンガ倉庫整備事業」に着手し、本市ならではの港と鉄道のジオラマ展示とレストラン館の整備を進めており、昨年、町家改装などにより生まれ変わった博物館通りとあわせて、新たな交流拠点となることを目指してまいります。

さらに、敦賀駅周辺において、敦賀駅交流施設が今年の3月末完成を目前に工事を進めており、昨年10月より着工しました駅前広場も完成いたしますと、敦賀の玄関口として、市民の皆様をはじめ敦賀を訪れる皆様をお迎えする重要な賑わいの拠点になるものと確信しております。

このようなまちづくりに併せて、いよいよ今年の4月には市立看護大学が開学し、豊かな教養と総合的な判断力、高度な専門的知識と実践力を有する人材を育成するとともに、地域医療の充実と発展につながるものと大いに期待しております。



平成 26 年
新年のごあいさつ

敦賀市長
河瀬 一治

新たに迎えたこの1年も、本市のさらなる発展に向けて、安心・安全を第一義に皆様が住んでよかったです。考えるまちを目指し、全力で取り組む所存でございます。

敦賀市の新しい未来は、市民の皆様一人ひとりの力添えがあつて、はじめて実現するものであります。どうか、今後とも、より一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、幸多い年であり、ますことを心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶いたします。